

切れ目のない教育・子育て環境を目指して



近藤 芳人議員

ネウボラという仕組みがある。大いに参考にすべきだ。

【市長】平戸市において、各部署が連携した取り組みを行なっている。今後とも充実させたい。

【市民福祉部長】相談の窓口に福祉課や保健センターに開設しており、広報紙や

ホームページ等で周知し対応しているが十分ではない。

【教育長】教育講演会を年に一度は開催している。各校でも保護者への啓発に努めているが十分ではない。

【市民福祉部長】①障害を保護者が認めたくない。

【市民福祉部長】①障害を保護者が認めたくない。

成長すれば改善するという判断

仕事の都合で通えない等の理由が想定される。②そのようだ。

【教育長】設置されている学校へ子どもたちが通うことを原則とする。松浦市で先生が出向しているが、鷹島からの通級が難しいため。

【教育長】設置されている学校へ子どもたちが通うことを原則とする。松浦市で先生が出向しているが、鷹島からの通級が難しいため。

【教育長】設置されている学校へ子どもたちが通うことを原則とする。松浦市で先生が出向しているが、鷹島からの通級が難しいため。

【教育長】設置されている学校へ子どもたちが通うことを原則とする。松浦市で先生が出向しているが、鷹島からの通級が難しいため。

不登校児童生徒数は平成21年度の63名から26年度は22名にまで漸減している。敬意を表する。スクールソーシャルワーカーの増員が望まれる。

【市長】県に要請している。地域包括ケア同様にハイリスクな家庭を地域で切れ目なく見守ることができないか。

【市長】柱を明確にした機能を全市的に何らかの形(平戸版ネウボラ)で持たせていく必要があると思う。

平戸市ふるさと納税大感謝祭について
新しいコミュニティと行政運営について



竹山 俊郎議員

税の総額が市民税を上回ったことなどを紹介した。

【市長】横浜赤レンガ倉庫で開催するのは2回目であるが、前年と比較するとお客さんの流れが非常に良かったこと、しかも菅官房長官という大物政治家を招聘できたのは平戸市のおかげだという評価もあって、来年もぜひ一緒にやろうと言われている。

【市民福祉部長】相談の窓口に福祉課や保健センターに開設しており、広報紙や

も毎年やるのか隔年でも実施したいと考えているのか。

【市長】横浜赤レンガ倉庫で開催するのは2回目であるが、前年と比較するとお客さんの流れが非常に良かったこと、しかも菅官房長官という大物政治家を招聘できたのは平戸市のおかげだという評価もあって、来年もぜひ一緒にやろうと言われている。

【総務部長】まず、田平地区は、支所、活性化センターおよび町民センターの3施設に係る人口一人当たりの経費は、2万1千900円。

【総務部長】まず、田平地区は、支所、活性化センターおよび町民センターの3施設に係る人口一人当たりの経費は、2万1千900円。

対応していきたいと思っている。平戸中南部・生月・田平・大島地区における一人当たりの行政経費については、かなり差があると思うが、格差が現在どのようになっていくのか示していきたい。

【総務部長】まず、田平地区は、支所、活性化センターおよび町民センターの3施設に係る人口一人当たりの経費は、2万1千900円。

【総務部長】まず、田平地区は、支所、活性化センターおよび町民センターの3施設に係る人口一人当たりの経費は、2万1千900円。

【総務部長】まず、田平地区は、支所、活性化センターおよび町民センターの3施設に係る人口一人当たりの経費は、2万1千900円。

5施設に係る人口一人当たりの経費は、3万3千200円。

【市長】柱を明確にした機能を全市的に何らかの形(平戸版ネウボラ)で持たせていく必要があると思う。

【市長】柱を明確にした機能を全市的に何らかの形(平戸版ネウボラ)で持たせていく必要があると思う。

【市長】柱を明確にした機能を全市的に何らかの形(平戸版ネウボラ)で持たせていく必要があると思う。

平戸市総合戦略について
ふるさと納税の活用策は



田島 輝美議員

ふるさと納税大感謝祭が10月24・25日に横浜赤レンガ倉庫広場特設会場で開催された。会場には菅官房長官も訪れ、ふるさと納税のPRのほか、平戸市に寄せられたふるさと納

【市長】雇用の促進、産業の振興、子育て支援、定住・移住の促進の4項目を基本目標とし、一過性の対処療法

【市長】雇用の促進、産業の振興、子育て支援、定住・移住の促進の4項目を基本目標とし、一過性の対処療法

【市長】雇用の促進、産業の振興、子育て支援、定住・移住の促進の4項目を基本目標とし、一過性の対処療法

【財政部長】人材支援制度については、観光関連業務に精通する人材支援ができないか、県との協議を行なっている。

【産業振興部長】農林関係では、平戸式もつかる農業実現支援事業を創設し、担い手の確保、園芸・肉用牛振興

【産業振興部長】農林関係では、平戸式もつかる農業実現支援事業を創設し、担い手の確保、園芸・肉用牛振興

【産業振興部長】農林関係では、平戸式もつかる農業実現支援事業を創設し、担い手の確保、園芸・肉用牛振興

経済浮揚策を考えている。【文化観光部長】世界遺産への取り組みとして、周遊型バスの運行など交通アクセスの改善に向けた事業を展開していく。

【文化観光部長】世界遺産への取り組みとして、周遊型バスの運行など交通アクセスの改善に向けた事業を展開していく。

【文化観光部長】世界遺産への取り組みとして、周遊型バスの運行など交通アクセスの改善に向けた事業を展開していく。

【文化観光部長】世界遺産への取り組みとして、周遊型バスの運行など交通アクセスの改善に向けた事業を展開していく。

にも活用させていただいており、今後も3つのプロジェクトに対応する有効的な施策・事業に充たしたいと考えている。

【市長】当初、ふるさと納税制度を創設してやっ

【市長】当初、ふるさと納税制度を創設してやっ

【市長】当初、ふるさと納税制度を創設してやっ

獣医師の確保について
世界遺産と重文景地区の活用について
未来創造館のアクセス対策について



川上 茂次議員

診療所獣医師は、現在、旧平戸市と旧生月町に4人を配置しているが、大島駐在所常駐獣医師が欠員している。大島獣医師を含む獣医師の確

【市長】獣医学を専攻し、獣医師となり、県内において本土では12年間、離島では9年間勤務すれば在学中10万円貸与される就学資金の返還が免除される獣医師就学貸与事業を奨励し育成したい。また、市内中学校に対しては、獣医師

【市長】獣医学を専攻し、獣医師となり、県内において本土では12年間、離島では9年間勤務すれば在学中10万円貸与される就学資金の返還が免除される獣医師就学貸与事業を奨励し育成したい。また、市内中学校に対しては、獣医師

診療所運営には共済組合、JA、市で構成する平戸地区家畜診療所運営協議会の診療所予算6千337万円のうち、農協・市で各540万円、大島駐在所維持特別枠に市単独で54万円を助成。大島獣医師を含め待遇改善を図り人材を確保する。

【産業振興部長】家畜防疫対策については、外国人観光客が畜産施設に近づかないよう呼びかける。

【産業振興部長】家畜防疫対策については、外国人観光客が畜産施設に近づかないよう呼びかける。

【総務部長】原発事故による損害については、第一義的に原子力事業者がその責任を負う。

【文化観光部長】重要文化的景観と世界遺産を活用した地域振興に1億1千万円を計上し、家屋の修理修景事業やサイン整備など、重要文化的景観の適切な保存と活用に努めている。平戸の聖地と集落の範囲と重要文化的景観の範囲が重複していることから、より有利な補助率で事業実施をするため

【文化観光部長】重要文化的景観と世界遺産を活用した地域振興に1億1千万円を計上し、家屋の修理修景事業やサイン整備など、重要文化的景観の適切な保存と活用に努めている。平戸の聖地と集落の範囲と重要文化的景観の範囲が重複していることから、より有利な補助率で事業実施をするため

に、重要文化的景観を中心に、世界遺産関連事業を計画している。また、世界遺産保護には地域資源を活用した土壌づくりが必要であり、それがパフファンと周辺地域の重要な役割となり、集落整備計画とインフラ整備に新「コミュニティ」を取り入れた持続可能な事業と地域づくりを推進する。

【教育次長】路線バス運行による実証実験を行い市民の声に対応する。

【教育次長】路線バス運行による実証実験を行い市民の声に対応する。